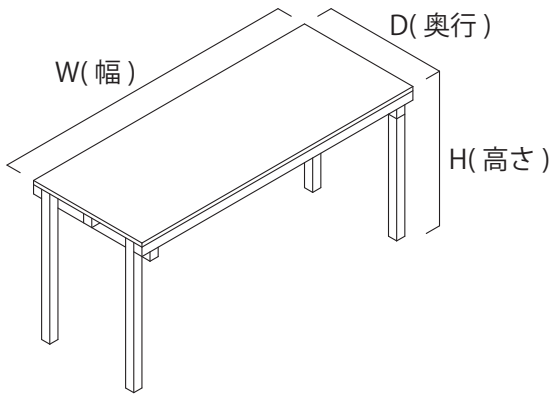
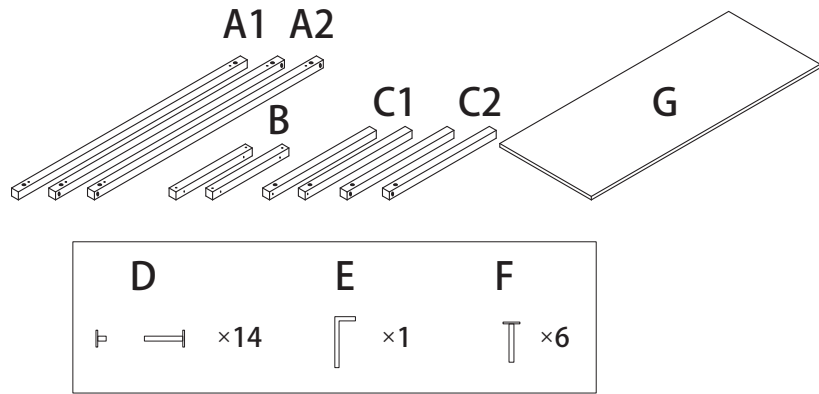


0 完成形



50kg 以上のモノをのせないで！  
あくまでテーブルとして使う前提で、  
設計しています。

1 まずは届いた材料のご確認



A1: 真ん中はり材 (長さはW寸法) ×1本  
A2: はり材 (長さはW寸法) ×2本  
B: はり材 (長さはD寸法) ×2本  
C1: 脚材 ×2本  
C2: 脚材 ×2本  
D: ネジ (オス+メス) ×14組  
E: 六角レンチ ×1本  
F: 天板用ネジ (オス) ×6本  
G: ヒノキ板 ×1枚

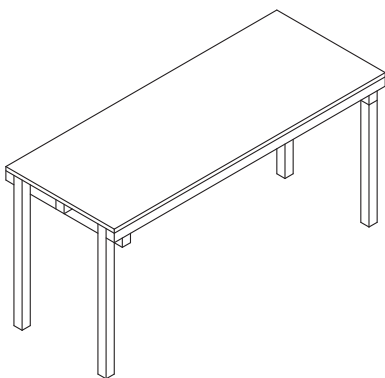


C1, C2 脚材は穴の位置により異なる種類です。

2 脚を組み立てましょう！

別紙の「ヒノキ脚」をご参照下さい。

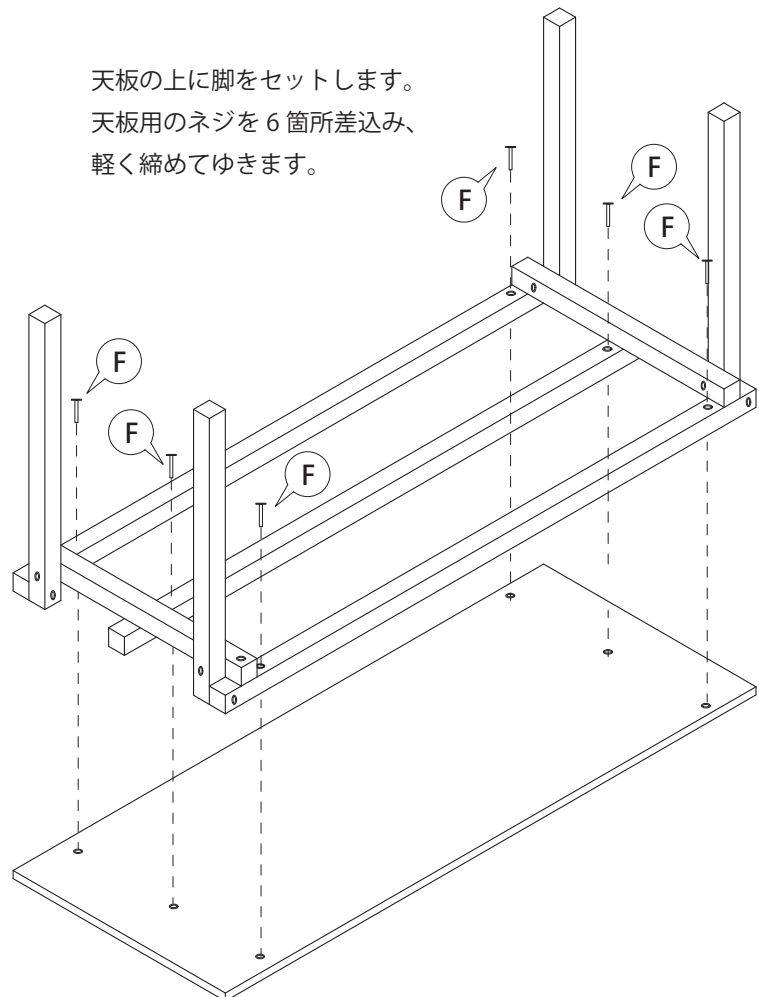
4 仕上げをしましょう！



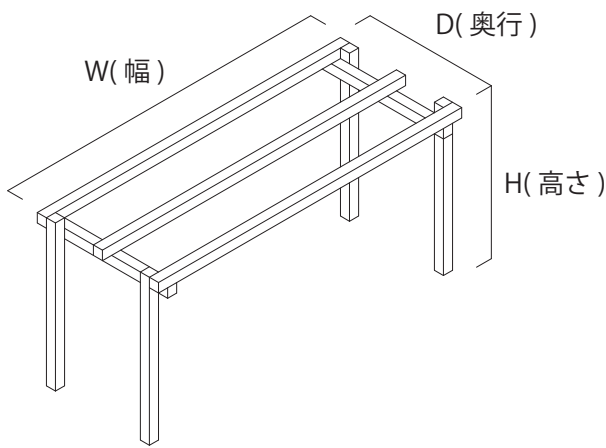
仕上げに全体のネジを締めて、完成です。  
汚れ防止に家具用オイルでクリア塗装をお勧めします。  
お好みで塗装をしてみても、  
かわいいかもしれませんね！

3 天板と脚を固定しましょう！

天板の上に脚をセットします。  
天板用のネジを6箇所差込み、  
軽く締めてゆきます。

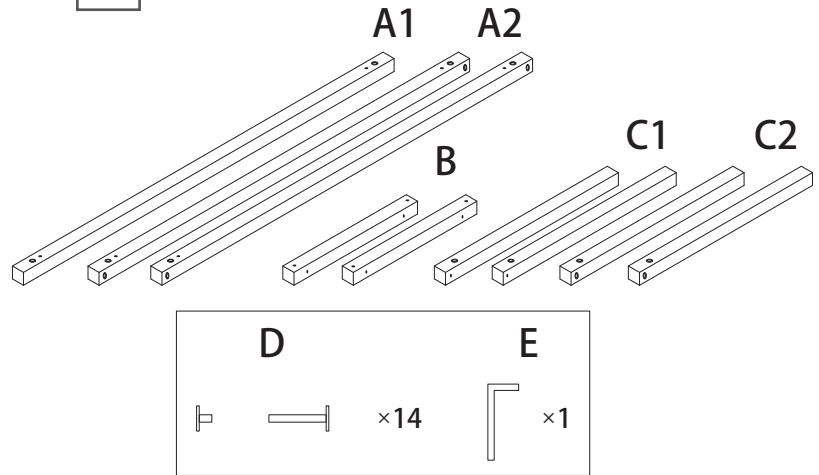


0 完成形



50kg 以上のモノをのせないで！  
あくまでテーブルとして使う前提で、  
設計しています。

1 まずは届いた材料のご確認

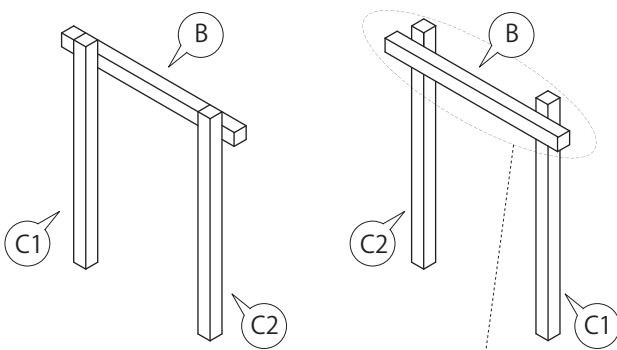


A1: 真ん中はり材 (長さは W 寸法) ×1 本  
A2: はり材 (長さは W 寸法) ×2 本  
B: はり材 (長さは D 寸法) ×2 本  
C1: 脚材 ×2 本  
C2: 脚材 ×2 本  
D: ネジ (オス+メス) ×14 組  
E: 六角レンチ ×1 本

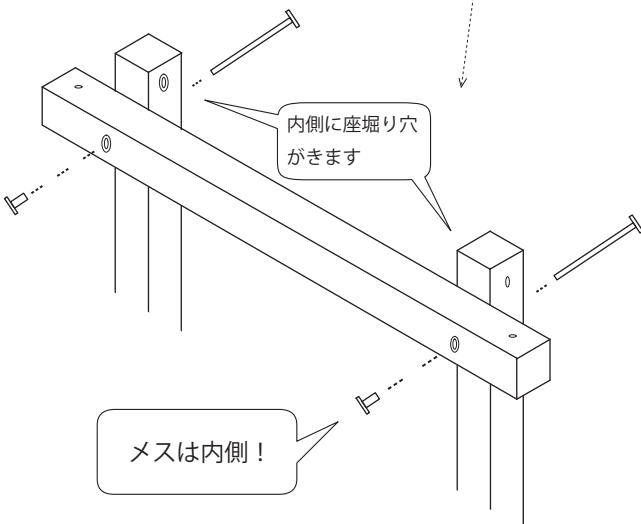


C1, C2 の脚材は穴の位置により異なる種類です。

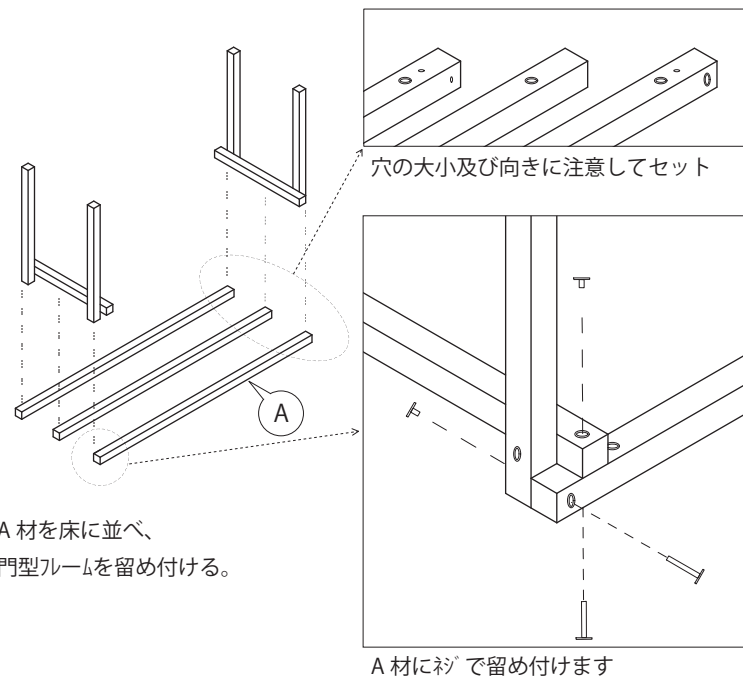
2 門型フレームを組み立てましょう！



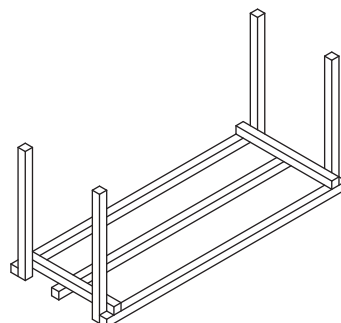
向きに気をつけて、脚のフレームを組みます。  
このとき、座掘り穴と小穴の向きを  
下図のようにセットします。



3 長い水平材をつなげましょう！



4 仕上げをしましょう！



材の位置を少しずつ調整しながら、  
ネジを締め上げます。  
くるっと起こして完成です！